

CVV いきいき学童支援に係る検討及び活動経緯

CVV いきいき学童支援に係るこれまでの諸検討及び活動経緯(概略)について、以下に示す。

1. CVV 定例会での活動決定 (2019年8月)

- ・今後の CVV 活動の一つとして、『小学校への学童支援を進める』ことが決定された。

2. 学童保育訪問先の小学校を訪問 (2019年10月)

- ・学童保育の訪問先が、東成区の大阪市立東小橋小学校に決まる。訪問日は10月25・26日に決定
- ・同小学校いきいき放課後事業の運営責任者から多くのことをヒアリングできた。

3. 東小橋小学校、(財)大阪教育文化振興財団放課後事業課との会議 (2020年1月・2月)

- ・橋などを題材として子供たちに「塗り絵をしよう」との活動案を提案。題材は、橋に纏わる地域の歴史や文化、橋の特徴的な概要など色々な視点で子供たちに分かり易く、楽しく紙芝居的な手法でもってお話しし生徒に塗り絵を自由に着色してもらおう案。これに対して、色々な意見があった。
- ・子供達にとっては、いろいろな事例に対して子供たち自身が自己の能力に応じて考え、工夫して、協力して事を成すといったプロセス・行動が重要ではないか。例えば、橋を題材とするケースでは、小川のような小さい場合とか、大きな川幅の場合ではどのようにして向こう側に渡れるのかなど子供達に考えてみようなど。あるいは、簡易な材料を利・活用して簡易な橋を造ったりするなど、子供達自身が自ら手足を使い楽しく遊ぶといった活動もあるのではないか。

4. CVV 学童支援担当者会議 (2020年7月・9月)

- ・東小橋小学童保育との会議を受けて、担当者レベルで小学生向け教育支援に係る活動について、例えば、活動基本コンセプト：『子供達が橋の模型づくりに自ら手足を使い、楽しい遊びを通して橋の構造を実感してもらおう』、橋を題材にした検討案：けた橋、トラス橋、アーチ橋、対象：小学生低学年15名程度など具体的に検討し、『割りばしを使ったトラス橋の模型づくり』となった。

5. 東小橋小学校との会議 (2020年10月、2021年3月・4月) 及び CVV 定例会会議 (2021年6月)

- ・新型コロナ禍の渦中で東小橋小学校と複数回会議及び CVV 定例会開催。基本コンセプト：『子供達が橋の模型づくりに自ら手足を使い、楽しい遊びを通して橋の構造を実感してもらおう』や色々な橋・トラス橋の特徴と割りばしを使ったトラス橋模型づくり、小学生低・高学年(20名程度)、活動は2時間程度(夏・冬休み)、活動形態；参加方式；個人(模型持ち帰り)、サイズ；割りばし1/3、橋の紹介や模型づくり説明は紙ベースではなくモニターのビジュアル映像、などが具体的に確定した。

6. CVV 主催の『橋の模型づくり』が東小橋小学校いきいき教室にて初めて開催 (2021年12月)

- ・初めての活動が12月25日(土)に東小橋小で開催。児童10名
児童たちは色々な橋や簡易な模型実験に興味を示すと共に、橋の模型づくりに各自一生懸命に取り組むなど楽しんでいた。



7. 2022年度活動計画を教育財団に申込み・確定 (2022年5月)

- ・教育財団2022年度いきいき活動の対象校3校が確定・実施。
 - ・大阪市立諏訪小いきいき教室 (2022年7月30日(土)午前) 児童12名 CVV5名
 - ・大阪市立北津守小いきいき教室 (2022年8月20日(土)午前) 児童6名 CVV5名
 - ・大阪市立春日出小学校いきいき教室 (2022年12月24日(土)) 児童14名 CVV7名

8. 2023年度活動計画を教育財団に申込み・確定 (2023年5月)

- ・教育財団2023年度いきいき活動の対象校3校が確定・実施。
 - ・大阪市立新北島小いきいき教室 (2023年7月29日(土)午前) 児童9名 CVV6名
 - ・大阪市立大空小いきいき教室 (2023年8月26日(土)午前) 児童20名 CVV6名
 - ・大阪市立聖賢小学校いきいき教室 (2023年12月23日(土)午前) 児童16名 CVV7名

CVV いきいき学童支援活動 実施記録

	学校名(所在区)	開催日	備考
1	東小橋小学校 (東成区)	2021.12.25	
2	諏訪小学校 (城東区)	2022.7.30	
3	北津守小学校 (西成区)	2022.8.20	
4	春日出小学校 (此花区)	2022.12.24	
5	新北島小学校 (住之江区)	2023.7.29	
6	大空小学校 (住吉区)	2023.8.26	
7	聖賢小学校 (城東区)	2023.12.23	

(学校名をクリックするとそれぞれの活動内容が見られます)